

いまきいれ病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	血管新生阻害薬を含むレジメンに尿蛋白定性と尿蛋白/クレアチニン比の検査オーダーを組み込んだレジメン運用とその評価
当院の研究責任者（所属）	前嶋一友(薬剤課)
他の研究機関および各施設の研究責任者	なし
本研究の目的	血管新生阻害薬を適正に使用するためには、尿蛋白定性と尿蛋白定量による適正基準が設けられているが、24時間蓄尿を行うことは困難な場合が多い。当院では、尿蛋白定性が陽性の場合のみ、速やかに尿蛋白/クレアチニン比(以下、UPC)を算出できるように、レジメンに検査オーダーを組み込んで運用している。今回、尿蛋白定性2+または3+時のUPCについて後方視的調査を行い、UPCの有用性について検討した。
調査データ 該当期間	2020年4月から2021年3月まで
研究の方法 (使用する試料等)	●対象となる患者さま 上記期間内に当院の外来・入院治療において、がん化学療法で以下の抗がん剤を用いた方 ・ベバシズマブ(アバスタ®) ・ラムシルマブ(サイラムザ®) ・アフリベルセプト(ザルトラップ®) ●利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用する
試料/情報の他の研究機関への提供	なし
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除する。研究成果は学会や学術論文等で発表を予定しているが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しない
本研究の資金源（利益相反）	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	電話：099-252-1090 担当者：前嶋一友（薬剤課）
備考	